



社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロッテ」



株式会社ロッテ
2024年9月11日（水）

中東欧で最大規模、ロッテのポーランド現地法人 「E.ウェデル・チョコレートファクトリーミュージアム」開業 五感を刺激する“チョコレート体験”施設が完成 ～ロッテは、世界中の人々の豊かなくらしに貢献します～

株式会社ロッテ（本社：東京都新宿区/代表取締役社長執行役員：中島 英樹）は、ポーランド現地法人ロッテウェデル（本社所在地：ポーランド ワルシャワ市）が、2024年9月4日（水）に「E.ウェデル・チョコレートファクトリー・ミュージアム」を開業したことをお知らせいたします。ウェデル社は1851年にポーランドで創業した老舗菓子メーカーで、2010年9月にロッテグループに参加したことで、ロッテウェデルとして株式会社ロッテとともに歩んでまいりました。



<開業セレモニーの様子>



<チョコレートでできたジオラマ・ワルシャワ市街>

E.ウェデル・チョコレートファクトリー・ミュージアムは、総面積8,000平方メートル超、地上7階（日本式8階）と地下1階の広さを誇り、建物はかつてカカオの加工に使われていたサイロをリノベーションしたものです。外観デザインは、巨大な板チョコレートをモチーフにしています。エントランスはエミル・ウェデル通りに面し、屋上からはワルシャワの高層ビル群と隣接するスカリシェフスキ公園の美しい眺めをお楽しみいただけます。また建物内には、展示やカフェのほかに、ごまを使用した菓子ハルヴァ及びセザムキ、バレル（アルコール入りチョコレート）などブランドを代表する商品の生産も行っていて、製造工程を見学できます。さらに、研究開発を行う研究所も同建物内で稼働予定です。

首都ワルシャワの地図上に新名所誕生

「ポーランドの子どもからお年寄りまで、あらゆる人々が集える場所を作りたい」「子どもたちの人生最初のチョコレート体験をこのミュージアムから届けたい」という想いで2017年にプロジェクトが立ち上がった本ミュージアムは、食品の工場見学施設や食育施設にとどまらず、中東欧で唯一、世界でも数少ない体験型の施設です。来場者は入場した瞬間から、五感を刺激するE.ウェデルとチョコレートの世界に引き込まれることでしょう。



社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロッテ」



■ E.ウエデル・チョコレートファクトリー・ミュージアム施設概要

総床面積：8700平方メートル（地下1階、地上8階建て）
ミュージアムスペース50%、生産スペース50%

- ・所在地： aleja Emila Wedel 5,03-822（ワルシャワ）
- ・営業時間：月曜～金曜 10:00～20:00
土曜・日曜 10:00～20:00 ※最終入場は18:15
- ・所要時間：約90分 ※ツアーはガイド付きグループ単位で行われます。
- ・入場券：2024年8月5日より公式ウェブサイトから先行販売開始。
※9月4日の開業後は、正面入り口の自動券売機やチケット売り場でも購入可能。
- ・料金：一般 70PLN、割引 55PLN ※ご家族連れ、グループ向け料金もございます。



<外観>

施設公式ウェブサイト：<https://fabrykaczekolady.pl/>

■ 「E.ウエデル・チョコレートファクトリー・ミュージアム」見どころ



<チョコレートの滝>



<カカオの生る様子>



<3種のチョコを食べ比べ>



<音の鳴るチョコレート型>



<ウエデルの歴史と歴代パッケージ>



<ギフトショップ>

見学後は、正面入り口にあるチョコレートカフェで休んだり、ギフトショップで様々なウエデルの商品やグッズをご購入いただけます。



<ミュージアム限定ミルクチョコレート>

ロッテとの共同開発により、原料をウエデル史上かつてない粒度まで微細化に成功。ミュージアム限定販売のくちどけなめらかなミルクチョコレートが完成しました。（1枚 6.9PLN）



社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロッテ」



<株式会社ロッテ 中島英樹社長のコメント>



新たにワルシャワの歴史に刻まれるE.ウェデル・チョコレートファクトリー・ミュージアムの開業という、歴史的な瞬間をご一緒にお祝いできることを大変うれしく思います。2017年より検討を開始した本事業は、ロッテグループとウェデルが、信頼、パートナーシップ、発展という共通の価値観に基づき、優れたグローバルなパートナーシップを実行していることの証とも言えます。

ロッテの使命は、お客さまに愛され信頼される優れた製品とサービスを提供することによって、人々の生活を豊かにすることです。本施設は、この使命をまさしく体現しています。私たちは、ポーランドだけでなく、海外から訪れる多くの人々にチョコレートの世界を体験していただける斬新な場を創り上げました。本事業は、ロッテ本社とウェデル社の人々の成功への信念と互いの努力がなければ実現しなかったことでしょう。

当初は夢のように思えたアイデアから、生産施設（ファクトリー）とミュージアム展示が同時に実在する建物の設計から工事、制作を段階的に進め、最初のお客さまを迎えるための最終段階に至るまで、我々は一丸となって歩んできました。ロッテグループとして、この事業に携われたことを大変誇りに思います。

今後、ファクトリー・ミュージアムと共にさらなる発展を祈願いたします。

みなさまに、本施設でこそ体験できる喜びの空間をぜひ味わっていただければ幸いです。どうぞ楽しい時間をお過ごしください！



<E.ウェデル・チョコレートファクトリー・ミュージアム ロベルト・ジデル館長のコメント>

ウェデルというブランドは常に故郷と結びついており、首都ワルシャワの観光名所となるこのプロジェクトに参加できたことをうれしく思います。ポーランドにおけるチョコレート史の創始者ウェデル家の歴史の重みにも増して、このような場所は中東欧では本施設ミュージアムだけです。体験型の展示、香り、風味、食感を通して、人間の五感を刺激し、チョコレートへの情熱を分かち合い、お客さまにそのユニークな製造プロセスの秘密をご覧ください。

■株式会社ロッテ コーポレートメッセージ

ロッテの社名は、文豪ゲーテが著した名作「若きウェルテルの悩み」の中に登場するヒロイン「シャルロッテ」に由来します。「お口の恋人」というメッセージには、「永遠の恋人」として知られる彼女のように、世界中の人々から愛される会社でありたいという願いが込められています。

■企業理念 LOTTE Group Mission

私たちはみなさまから愛され、信頼される、よりよい製品やサービスを提供し、世界中の人々の豊かなくらしに貢献します。

■LOTTE Value

User Oriented 消費者の立場になって考えること
Originality 独創的なアイデアを探し続けること
Quality すべてにわたって最上の品質を究めること

■ウェデル会社概要

- 法人名： ロッテウェデル（LOTTE Wedel sp. z o.o.）
- 本社所在地：ポーランド ワルシャワ市
- 代表者：代表取締役会長 深津 強 / 社長 マチエイ・ヘルマン
- 従業員数：約1200名（2023年8月現在）
- 事業内容：チョコレート及び菓子の製造 / 販売
- 設立年月日：1851年（現存の本社工場設立 1931年）
- 企業ホームページ：https://wedel.pl/